

2016年12月期 第1四半期 決算説明資料

メディカル・データ・ビジョン株式会社
(証券コード：3902)

2016年5月12日



1	メディカル・データ・ビジョンの概要	-----	4
2	2016年12月期 第1四半期 決算概要	-----	9
3	参考資料	-----	19



メディカル・データ・ビジョンの概要



1

日本の医療・健康分野の革新と患者メリット創出に貢献する

2

病院を対象にした主力製品の圧倒的シェア

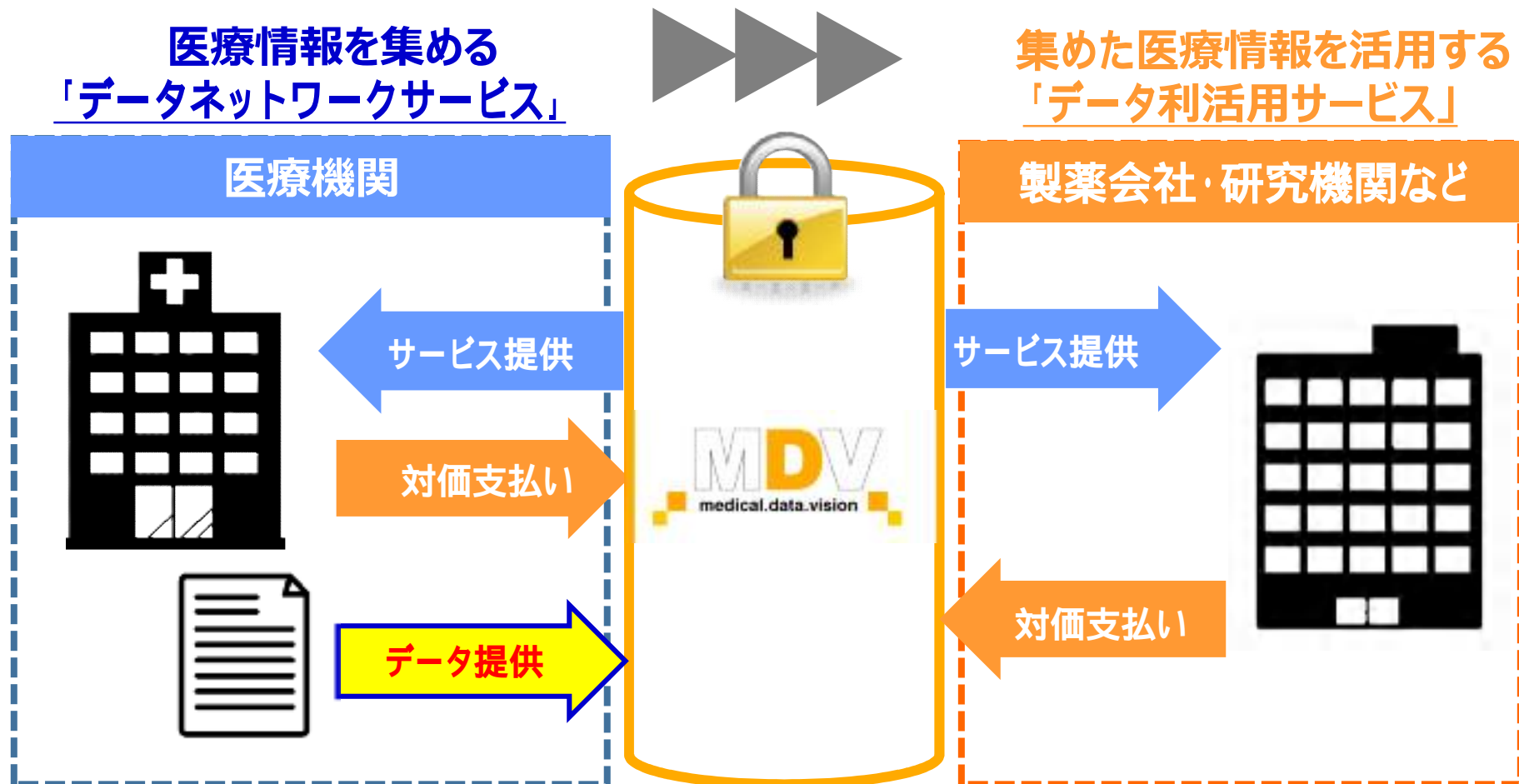
3

国民の9人に1人に相当する規模の医療ビッグデータを独自に保有

4

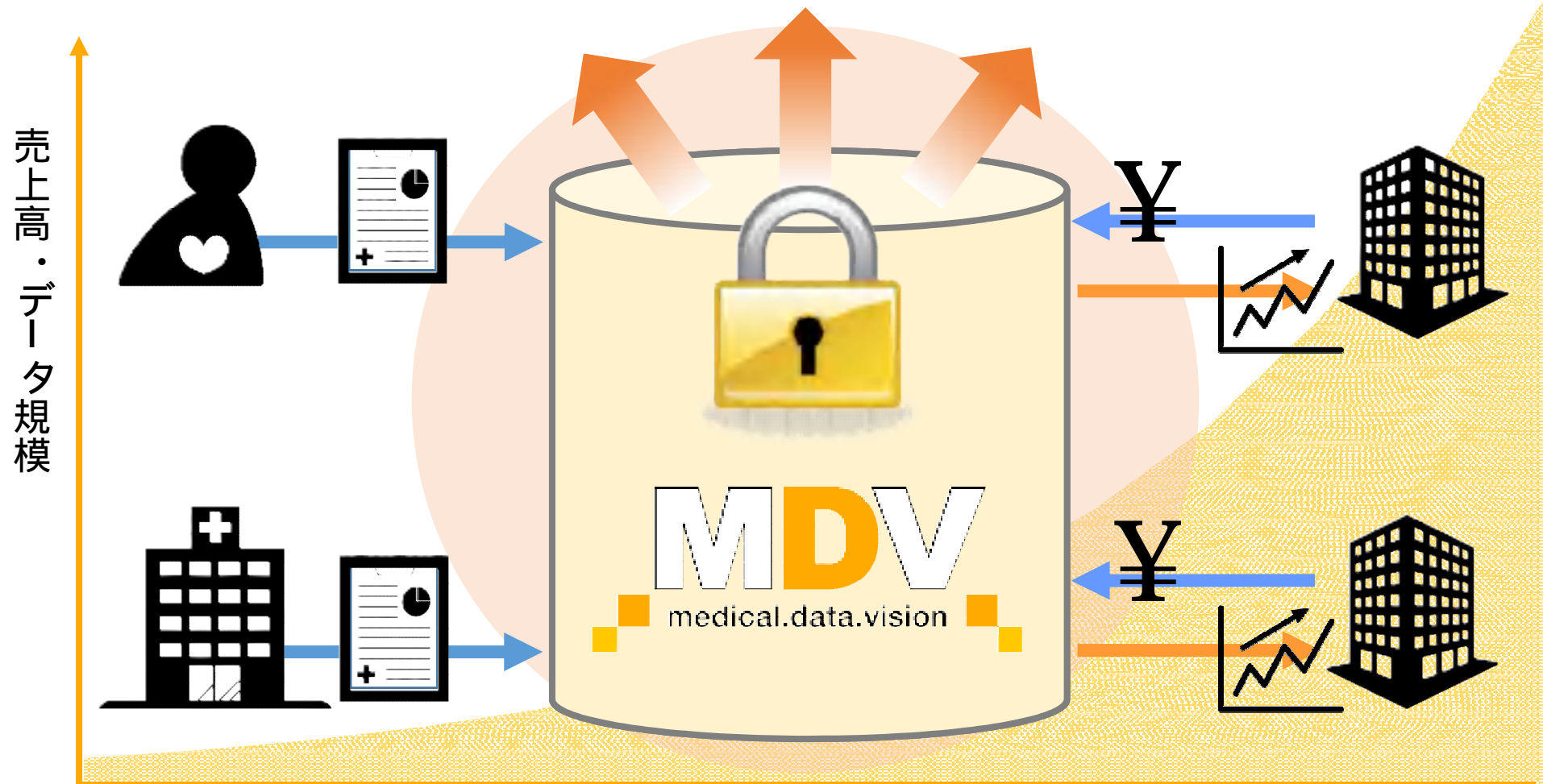
医療ビッグデータ活用のパイオニアとして独自のビジネスモデルを展開

当社のビジネスモデルは、以下の2つの柱で構成されています。
①医療情報を集める ②集めた医療情報を活用する



医療ビッグデータを中心とした成長戦略

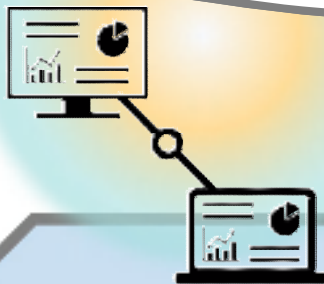
2016年度迄：病院の許諾または個人から同意を得た上で医療ビッグデータの質・量を向上
2017年度以降：集めたデータ基盤を基にデータ利活用ビジネスを様々な分野へ急拡大する



医療データを集めただけでは何もできない
当社は、医療ビッグデータの利活用に必要な知見・人材を既に保有しているパイオニア



大規模データのクレンジング技術



大規模データに関する知識



医療データサイエンティスト



医療に関する専門的な知識





2016年12月期 第1四半期 決算概要

中期成長における2016年12月期の立ち位置

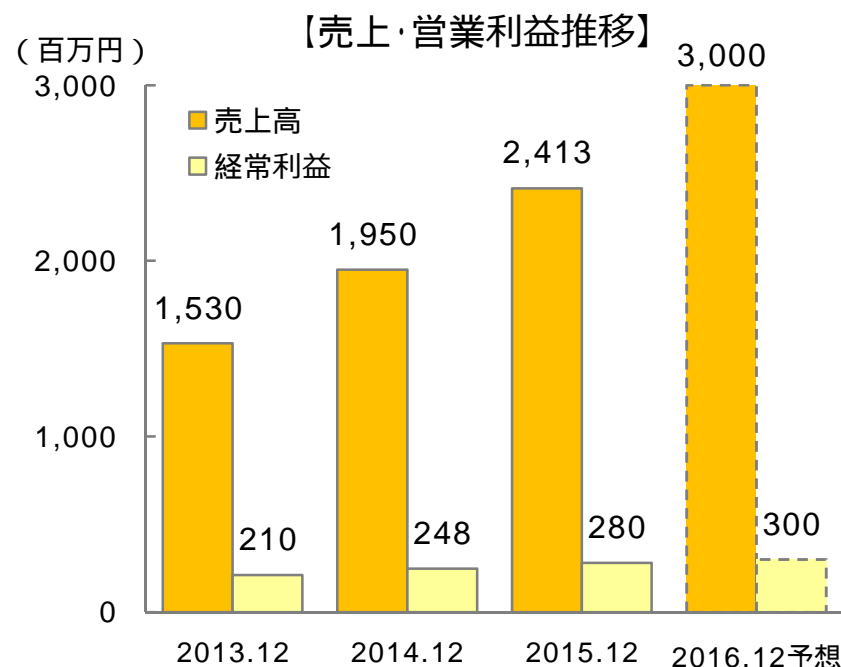
- ◆ 2016年12月期は第3フェーズ（投資フェーズ）の最終期。
- ◆ **売上高30%前後の増加、経常利益率10%前後の目標**達成を目指しながら、投資回収フェーズに向けた徹底的な施策を実行。



2016年12月期の業績見通しと前提

(百万円)

	2015年12月期	2016年12月期予想	
	実績	予想	前年同期比
売上高	2,413	3,000	124.3%
営業利益	282	302	107.1%
経常利益	280	300	107.1%
当期純利益	164	174	106.6%



見通しの前提

【トップライン】

- ✓ 投資フェーズ最終年として、**売上高30%前後の増加**。

【コスト】

以下コストを期初から積極的に投下。

- ✓ 投資回収に向けたデータ基盤のブラッシュアップやセキュリティに係るコスト。
- ✓ データ利活用に係る人員の積極採用(2015年12月期同等数)。

【ボトムライン】

- ✓ 投資フェーズ最終年として、**経常利益率10%前後**を目標に計画。

1 主な事業施策の進捗

- ◆ 医療ビッグデータ活用に向け、**国が法整備に向けた動きを示唆。**
- ◆ 医療ビッグデータを活用した分析サービスが保険業界などにも拡大。**今後の大きな収益源としての成長期待。**

投資回収に向けた基盤作り	1Qの結果と進捗	
電子カルテ企業との提携		複数の電子カルテメーカーへの提案を進める
「CADA」決済事業の実験的スタート		実証実験を5月から開始

投資の下支えとなる収益の拡大	1Qの結果と進捗	
アドホック調査サービスの更なる拡大		医療資材・機器メーカー向けセミナーで販路拡大 「ヘルスケアIT2016」での講演・出展でアカウント拡大
保険業界向けデータ分析サービスの開始		各社への積極的な営業により受注獲得

2 株式分割および株主優待制度の導入を決定

- ◆ 株式の流動性向上を目的として、**普通株式1株につき2株の割合で株式分割を決定。**
- ◆ 中長期的に保有いただける株主さまの増加を目的として、**株主優待制度の導入を決定。**

業績サマリ

- ◆ **計画通りの進捗**であり、1Qにおいては**過去最高の売上**。
- ◆ コストの増加については、医療データ基盤のブラッシュアップ・セキュリティ構築、データ利活用に係る人員採用に対し、**期初から積極的な投資をおこなっている**ことが主な要因。

(百万円)

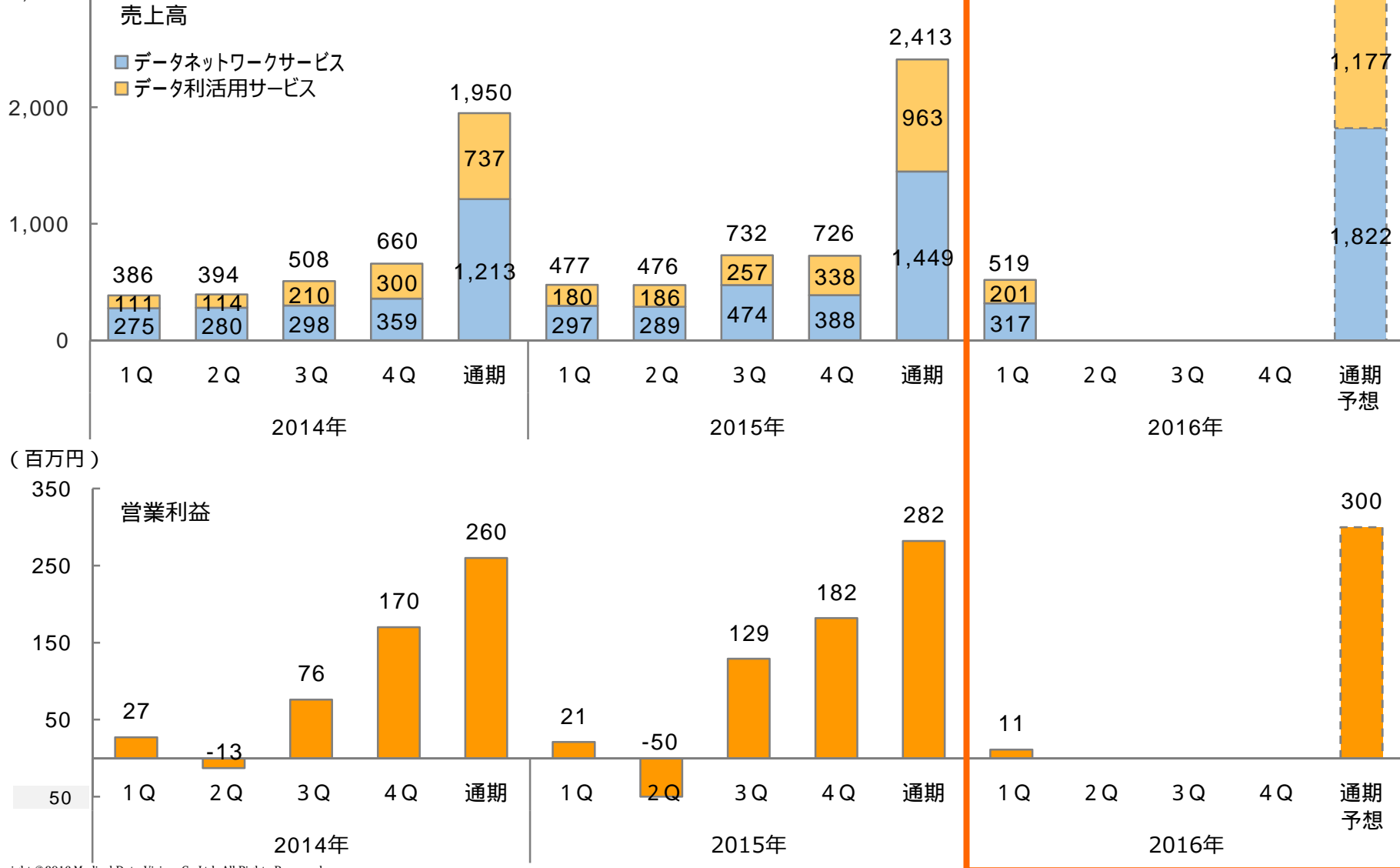
	2015年12月期1Q		2016年12月期1Q		
	実績	売上高比率	実績	前年同期比	売上高比率
売上高	477	100%	519	108.6%	100%
売上原価	92	19.4%	93	101.5%	18.1%
売上総利益	385	80.6%	425	110.3%	81.9%
販売管理費	363	76.1%	413	113.7%	79.6%
営業利益	21	4.5%	11	54.4%	2.3%
経常利益	21	4.4%	11	53.4%	2.2%
税引前当期純利益	20	4.3%	11	55.2%	2.2%
当期純利益	10	2.3%	5	49.4%	1.0%

売上高・営業利益の推移（四半期毎）



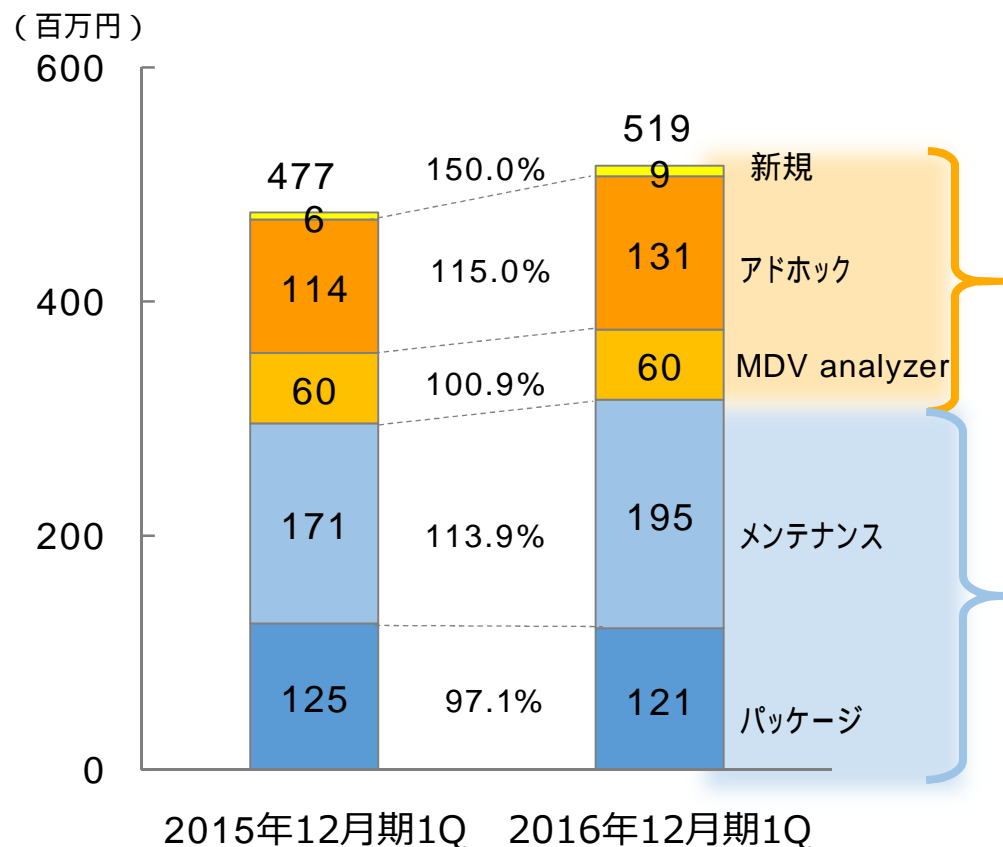
下半期偏重の計画通りで進捗。1Qにおける過去最高の売上、期初からの積極的な投資でコスト増。

(百万円) 2014年12月期については、通期の数値以外は監査法人による監査を受けておりません。
ご参考数値となりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。



売上構成分析

前年同期比売上でデータネットワーク・データ利活用ともに約110%。**医療ビッグデータの活用範囲が拡大。**



データ利活用

- ◆ 積極的な販促活動により、アドホック調査サービスの利用社数・案件数が増加。
- ◆ 保険業界等コンシューマーヘルスケア向けのサービスも、**大きな拡大に向けて順調に進捗。**

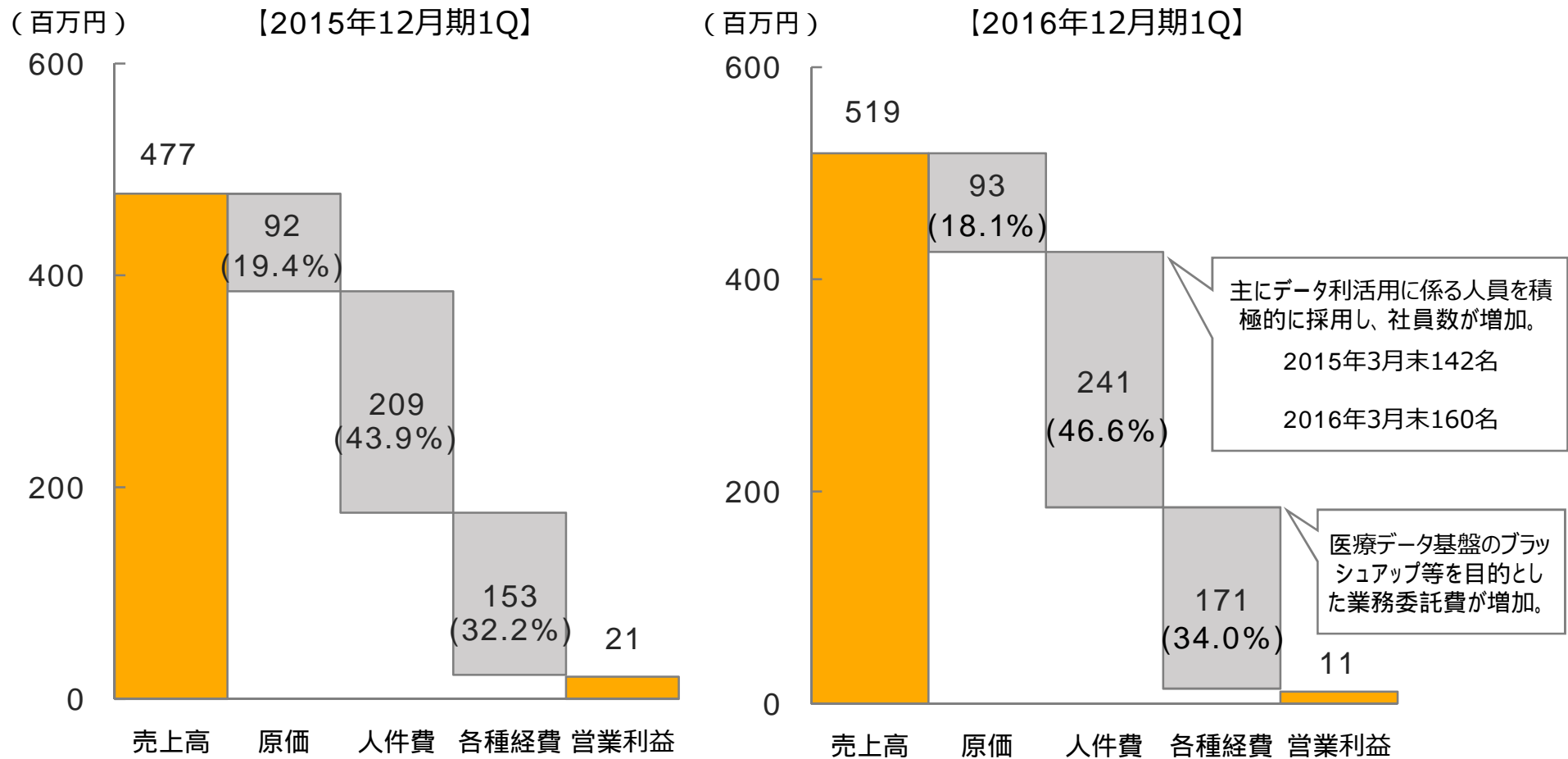
データネットワーク

- ◆ 経年のユーザー数増により、メンテナンス収入が堅調に増加。
- ◆ 2016年度**診療報酬改定対応による病院繁忙を背景に、導入の月ずれが発生**したため、パッケージ収入は前年同期比で横ばい。

		2015年12月期1Q	2016年12月期1Q	前年同期比
データ利活用	売上高 (百万円)	180	201	111.5%
	売上高構成比率	37.8%	38.8%	
データネットワーク	売上高 (百万円)	297	317	106.9%
	売上高構成比率	62.2%	61.2%	

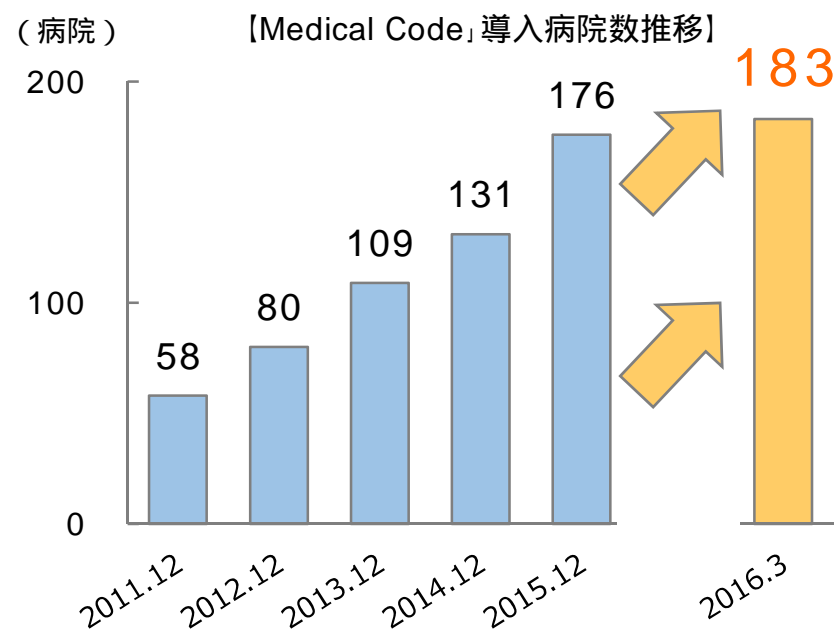
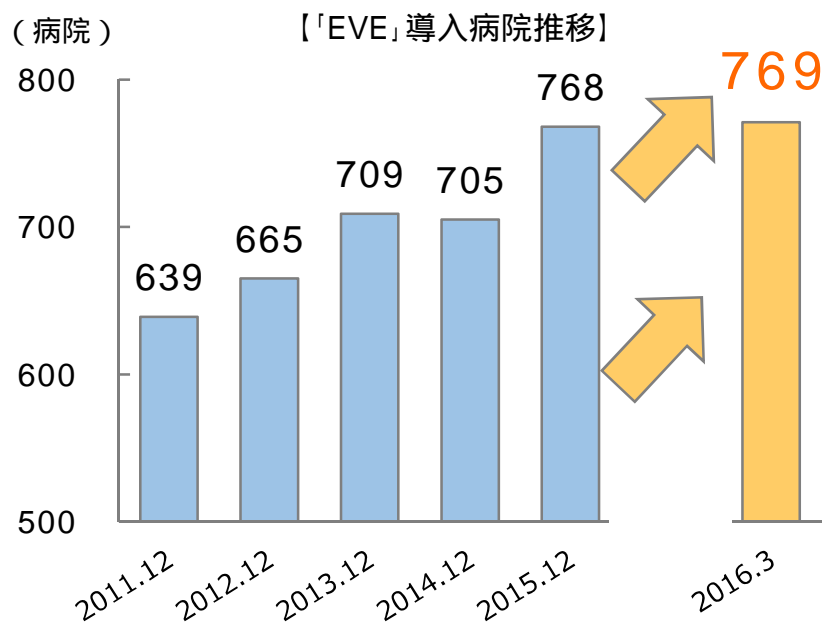
コスト分析

医療データ基盤のブラッシュアップ・セキュリティ構築、データ利活用に係る人員採用に対し、
期初から積極的な投資を実施。

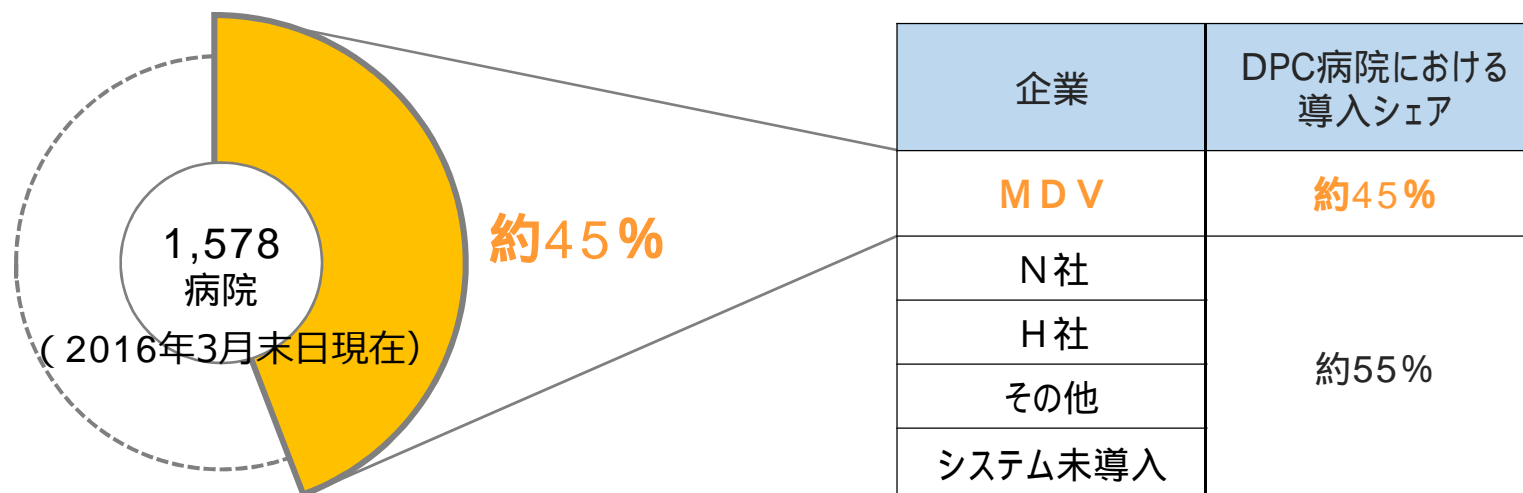


()内は売上高構成比率

指標：「EVE」「Medical Code」導入病院数



() 2014年の「EVE」導入病院数の減少は、社会保険病院の医療機関の再編で組織がまとまったことによるものです。



() 2016年4月1日より、DPC病院は1,667病院となっています。

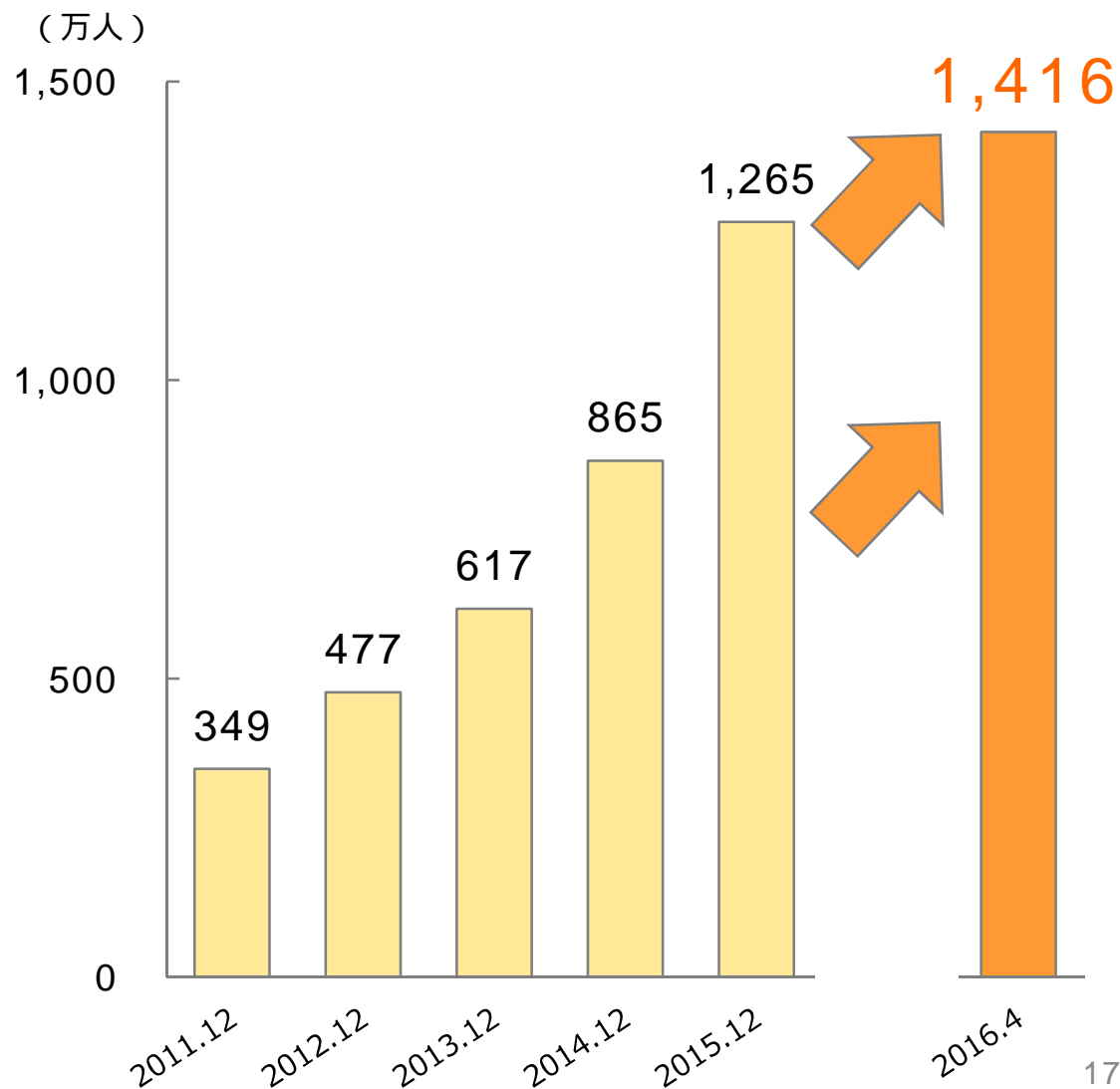
指標：保有する医療ビッグデータの規模



保有する医療ビッグデータの規模が1,500万人を目前に控える



【MDV大規模診療データベースの実患者数推移】





參考資料



会社概要



◆ 会社名	メディカル・データ・ビジョン株式会社
◆ 設立	2003年8月
◆ 資本金	9億1,215万円（2016年2月末現在）
◆ 本店所在地	東京都千代田区神田美土代町7番地 住友不動産神田ビル10階
◆ 代表取締役	岩崎 博之
◆ 業種	情報・通信
◆ 従業員数	160名（2016年3月末現在）
◆ 証券コード	3902 東京証券取引所マザーズ市場 2014年12月16日上場

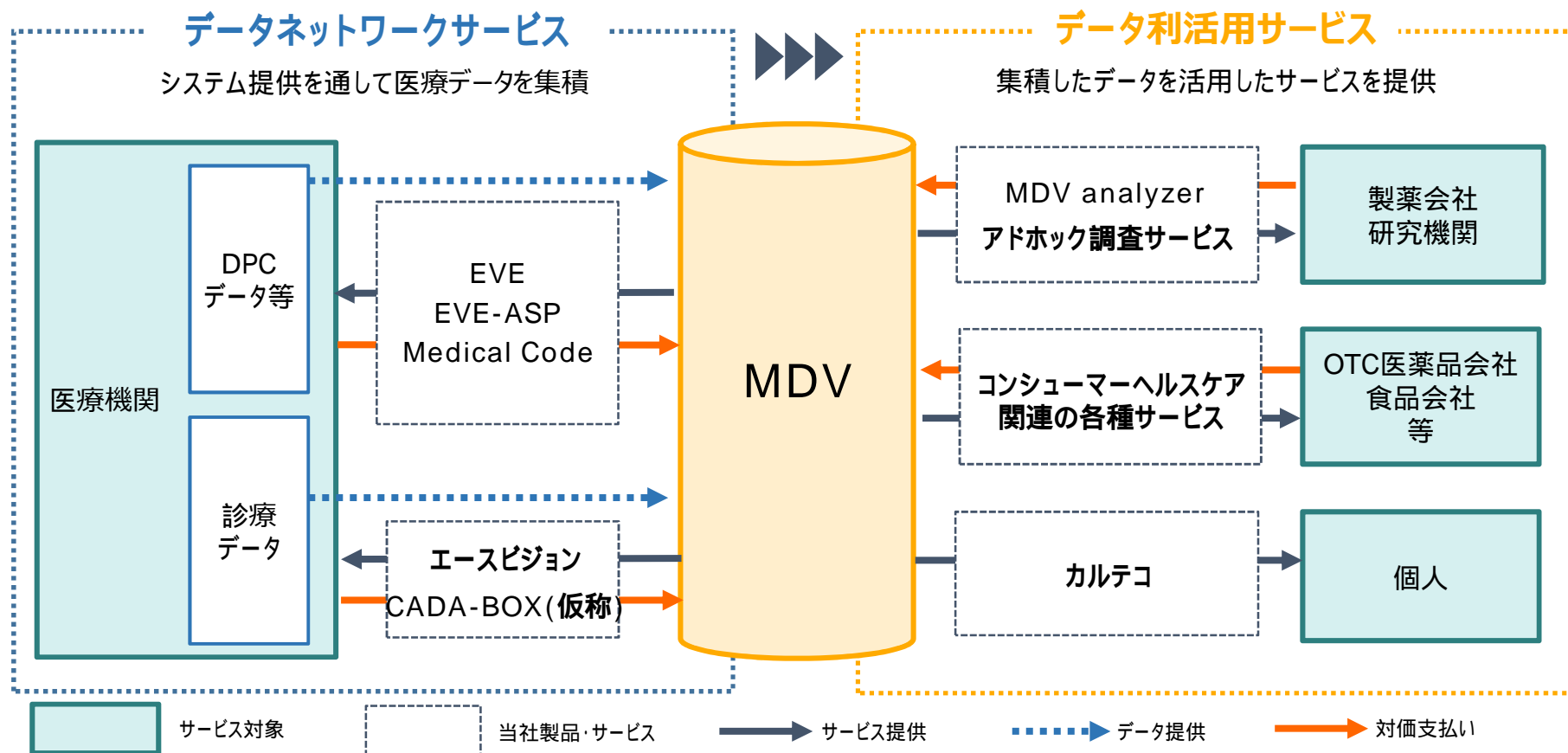




**医療データ利活用を促進し、
日本の医療・健康分野の革新と
患者メリット創出に貢献する**

現在のビジネスモデル

当社のビジネスモデルは、以下の2つの柱で構成されています。
 データネットワークサービス：医療データを集積 ②データ利活用サービス：集積したデータを活用したサービスを提供(※)

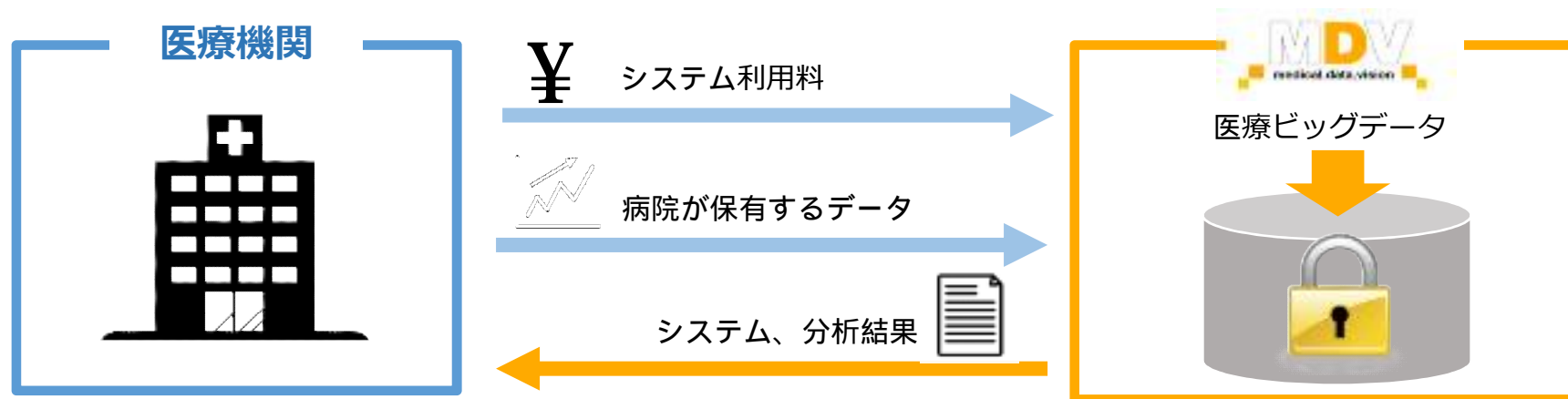


() データネットワークサービスで提供いただいたデータのうち、二次利用許諾を得たもののみ、データ利活用サービスに利用。

事業概要 1 データネットワークサービス



医療機関にシステム等を提供するとともに、サービス対象者から各種許諾を得て医療・健康情報を蓄積します。

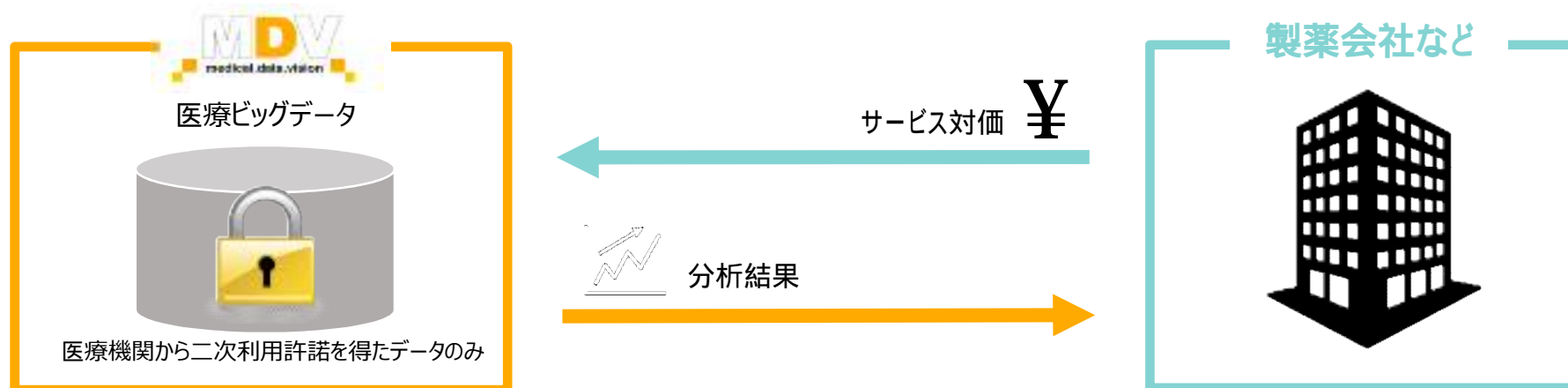


◆ 主な製品・サービスの概要

サービス対象者	製品・サービス名称	概要
医療機関	EVE	DPCデータを活用し、自院の診療内容や状況を他院と比較しながら分析できるシステム
	EVE-ASP	他院の実名が公開された診療内容を閲覧することができるサービス ただし、自院の名称を実名公開する場合のみ
	Medical Code	原価管理をはじめとする病院経営全体に関わる事項を分析できるシステム
	エースビジョン CADA-BOX(仮称)	患者が生涯にわたり自分自身の診療情報を管理・閲覧することを目的とした病院向けのデジタル健康ソリューション

事業概要 2 データ利活用サービス

データネットワークサービスを通じて集積した医療・健康情報を、提供元から二次利用の許諾を得てサービス対象者へ分析データとして提供します。



◆ 主な製品・サービスの概要

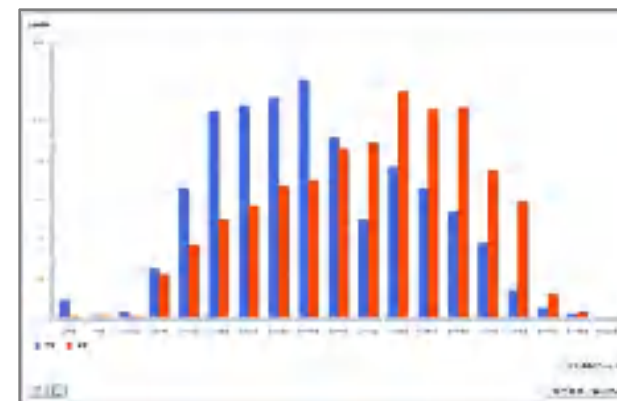
サービス対象者	製品・サービス名称	概要
製薬会社・研究機関等	MDV analyzer	急性期医療機関の薬剤処方実態を日単位で分析できるWEB分析システム
	アドホック調査サービス	「MDV analyzer」の分析メニューでは対応できない、製薬会社の個別のニーズに対応する調査サービス
コンシューマーヘルスケア 関連企業	各種調査サービス	主にコンシューマーヘルスケア関連企業に対して、市場の把握やターゲティング・ポジショニングの戦略構築に役立つ各種分析データを提供するサービス
個人	カルテコ	受診した医療機関情報、受診したきっかけとなった症状、傷病名、検査結果、処方薬、処置・手術などを管理・閲覧できる無料のWEBサービス

診療データベースでわかること

どのような患者に？どの薬が？どれだけ処方されたか？薬の副作用は？
などが当社のデータで分析できるようになった

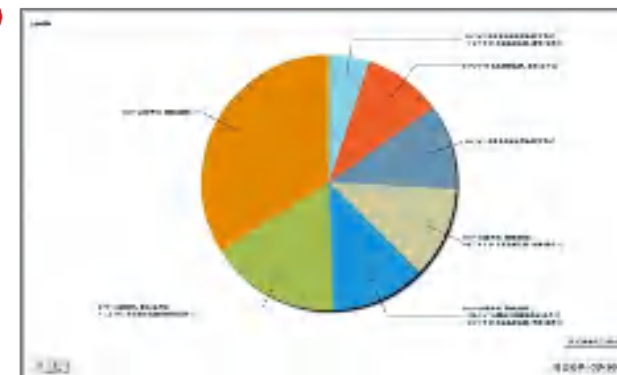


出荷データ



ある薬が処方されている患者の性・年代

MDV
診療データベース



ある病気に処方されている薬の種類とその割合

自分の診療情報が保管・閲覧できる「カルテコ」

カルテコ

[ご利用ガイド](#)
[診療情報の変更](#)
[ログアウト](#)

診療レポート

受診日: 2014年6月3日
データ更新日: 2014年6月4日



施設情報

当施設名: 当法人・MDV病院
 住所
 東京都千代田区神田更土町7番地
 住友不動産神田ビル 10 階
 電話番号: 03-5283-6911

症状リスト

何の症状でお悩みになっておられますでしょうか?

検索

病名

急性胃腸炎、嘔吐が、下痢あり

検査結果

・APTT・PT・ABO・RH(D) - 不規則抗体・Hbα抗原定性・半定量
 ・HCV抗体定性・定量・経口梅毒検定(消心臓)・ECG1.2

[検査結果を見る](#)

検査名	基準値	結果値	単位
血球係数	30-90	70	10 ⁹ ¥ S ¥ 2 / ul

自分の診療情報が保管・閲覧できる「カルテコ」



診療中に使われた薬 (投薬)

インフルエンザ薬

- ・ テルミナ生薬
- ・ イボペリンシロリン300 0.4% 71% 100mL
- ・ 牛痘由来ポロウイルスワクチン 100U

検査・手術

→ 検査結果

- ・ 細菌培養検査 (細菌培養法) (実施済)
- ・ 免疫化学的抗原抗体反応
- ・ 臨床検査管理システム
- ・ コレステロール (LDLコレステロール未満でリスクを低減)
- ・ 撮影検査用造影剤 (CT)
- ・ 電子顕微鏡検査 (電子顕微鏡) (検査済)
- ・ CT造影剤投与 (造影剤)

処方された薬 (処方箋に切り替え可能な場合は、薬名に付いた薬の処方箋欄が取り戻せる場合があります)

処方済薬

医師のメッセージ

何か気になることや、困ったことがあればご連絡ください。

相談メモ (登録したメモは「MYページ」上部で管理できます)

保存 ▾

必訴して頂いて、経過は良好である。でも少し痛みを感じる。診察して頂いて、経過は良好である。でも少し痛みに痛みを感じる。診察して頂いて、経過は良好である。でも少し痛みに痛みを感じる。診察して頂いて、経過は良好である。でも少し痛みに痛みを感じる。

Copyright (c) Medical Data Vision Co., Ltd. All Right Reserved.

Copyright © 2016 Medical Data Vision Co., Ltd. All Rights Reserved.

26

👉 DPCとは何？ *正式略称：Diagnosis Procedure Combination

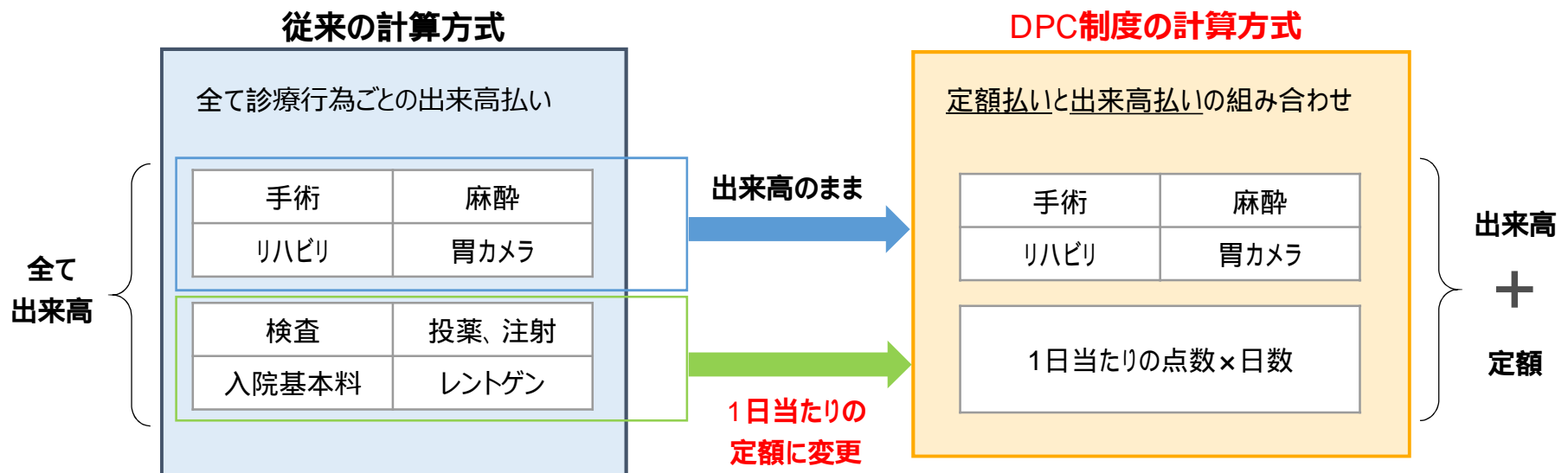
- 従来の出来高払いから、入院時一部包括払いになった制度のことで、2003年に厚生労働省が導入。
- DPC対象病院には、厚生労働省への診療データ提出が義務に。

👉 DPCの目的は？

医療費の適正化、診療データ等の開示による透明性、医療の質向上。

👉 メリットは？

- 病院：より効果的な診療を実施すれば、収入が増える。
- 患者：エビデンスに基づいた、より効果的な治療が受けられる可能性。



本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

< 本資料に関するお問い合わせ先 >

メディカル・データ・ビジョン株式会社 IR担当

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町7番地 住友不動産神田ビル10階

TEL : 03-5283-6911 FAX : 03-5283-6811